

志津地区更生保護女性会

更生保護女性会は、立ち直りの支援とともに、次世代を担う青少年の健やかな成長を願って、非行防止・健全育成並びに地域の子育て支援を関係団体と連携しながら進めており、保護司・更生保護女性会・BBS会の三者が一体となって「一人じゃないよ、きっと誰かがそばにいる」、「手をさしのべるのも勇気、手を借りるのも勇気」等の標語を掲げ、地道な活動を続けています。

秋の「志津ふれあい広場」では、啓発活動に加え、花苗を提供しています。花苗には、太陽や水が必要なように、地域の子どもたちを見守り育んでいきたいという思いを込めています。また、子どもたちの居場所活動を担っている「志津寺子屋活動（BBS会）」の支援として季節行事（五節句）に食事を作って子どもたちと楽しく過ごしています。

そして青少年の生き辛い事例を通して地域の方々、学校の先生、PTAの方々が一堂に会して、青少年の成長や見守りを地域でどう進めていけるか、ということ話し合っているのが、「一般公開ケース研究会」です。本年も「第73回一般公開ケース研究会」を開催いたします。家庭や学校、地域が一体となって情報を交換し、実りある勉強会にしたいと思しますのでどなたでもお気軽にご参加いただけますようお願いいたします。

志津地区更生保護女性会 臼杵 照代



第73回一般公開ケース研究会（更生保護女性会） 日時：7月8日（土）13:30～ 会場：志津まちづくりセンター

～令和2年に発刊された「ふるさと志津の原風景」より毎回1枚の写真を取り上げて現在までの変化を振り返ります～

田植え作業風景の変遷



昭和37年（1962）6月



令和5年（2023年）5月

1960年代以降に農業が機械化される以前は、牛を使い、人の手で農作業が行われていました。

左の写真の田んぼは、追分南の地域で、今ではかがやき通りが通り、フレンドマート追分店等になっている辺りでの「昔の田植え風景」です。田んぼの中にしゅろ縄を等間隔に張って、それを目印に、主に女性が腰を曲げた姿勢を保ちつつ手植えで苗を植えていく、過酷で単調な作業でした。家族だけでは仕事がかどらないので、近所や親戚の人が「結（ゆい）」で助け合ったり、また人を雇ったりして田植えを行いました。田植え機の登場で、このつらい田植え作業から解放されました。

右の写真は田植え機による現代の田植え風景です。場所は青地町の水田で、1970年代以降、農業機械の技術革新と普及が急速に進み、田植え機を運転する人と軽トラックで苗箱を運ぶ人等が写るだけで、作業の省力化、能率化が図られてきています。また最近では、水稻基幹作業（耕うん、苗づくり、田植え、稲刈りなど）の全部又は一部を、JAや農業法人に委託する農家が増えてきています。

編集後記

例年より早めの梅雨入りとなりました。田んぼではカエルの合唱が聞こえ、伯母川ではホタルが舞う変わらぬ志津の風景を今年も感じながら、久々に行動制限のない夏を迎えます。志津学区内でも様々な団体が地域交流の機会を準備しておられます。是非みなさんも参加して、楽しい思い出づくりと有意義な時間をお過ごしください。（服部）



志津まちづくりトピックス

志津ふれあい広場 イベント企画運営スタッフ、協賛企業、出店企業募集

志津まちづくりセンターを是非ご利用ください

各プロジェクトからのお知らせ

しづ・まち・掲示板

志津まち協所属の活動団体紹介リレー

志津の今昔写真

第33回 志津ふれあい広場

日時：11月5日(日)10:00～15:00

場所：草津市立ロクハ公園

イベント企画運営スタッフ募集

企画から当日の準備運営まで
お手伝い頂けるスタッフを募集しています

協賛企業、出店企業募集

企業様からのご協力、出店いただける
企業様を募集しています

詳細については志津まちづくりセンターまでお問い合わせください

TEL・FAX 077-562-0047

第3講座第1回人権講座＜参加無料・要予約＞

講師にスイス出身の僧侶ジェシー・釋尼萌海師をお招きし、ご自身の経験からいのちについての講話をいただきます。

日時：8月4日(金)19:00～

講話：「いのちはだれのものですか？」

場所：志津まちづくりセンター 大会議室 申込み：志津まちづくりセンター（締切：8月3日）



志津まちづくりセンターを是非ご利用ください

住民が主役のまちづくり拠点です！

居場所づくり

子ども食堂
乳幼児のサークル
高齢者学級
カフェの開設（ぶらっと茶屋）
各種講座の開催
本の貸出
マルシェなどイベントの開催



ご注意

センターでは
取り扱っておりません

住民票、印鑑証明、
戸籍謄本などの発行は
マイナンバーカードを
持って、お近くのコンビニへ

その他のサービス

ゴミ袋引換券のゴミ袋交換
粗大ゴミ処理券の販売
コピー機や印刷機の利用

回収サービス



乾電池/蛍光灯/ライター

※電球、ボタン電池、バッテリーは回収できません

志津まちづくりセンター

草津市青地町 561 番地
TEL/FAX 077-562-0047

窓口時間

平日 8:30～17:00
(日・祝日・年末年始は休館)

センター利用方法

利用したい3ヶ月前の初日(毎月1日)から前日までに
志津まちづくりセンターへ直接申込み下さい。
申込書は、志津まちづくりセンターの窓口でお渡しします。

※1、()内の料金は草津市外の方が利用された場合の料金
※2、次に該当する場合は、利用することができません。営利目的とする催し、
集会、塾など/特定の政党・宗教関係/その他、利害に関係する事業
※3、その他の部屋は「小会議室1」「小会議室2」「調理室」「工作室」「多目的室」

センター利用料金

部屋	午前 9:00～12:30	午後 13:00～17:00	夜間 17:30～21:00
大会議室	1,300円 (1,950円)	1,400円 (2,100円)	1,600円 (2,400円)
その他	400円 (600円)	500円 (750円)	600円 (900円)

各プロジェクトからのお知らせ

防災プロジェクト

「志津の洪水を知ろう！」防災研修会

一部、志津の洪水あと見学ハイク(8:30～10:00)
二部、風水害の恐怖を学ぶ(10:00～11:30)

日時：8月26日(土)8:30～11:30(雨天の場合は屋内研修)
場所：志津まちづくりセンター 8:30 集合
対象：どなたでも(先着30名)
参加費：無料 ★参加賞進呈 ★軽食を用意します
(筆記用具、水筒、タオルをご持参ください)
申込み：志津まちづくりセンター(締切：7月31日)

情報プロジェクト

スマートフォン活用講座開催

LINEの基本的なおさらいから便利な機能の紹介などを
分かりやすくお伝えします。初めての方も大歓迎！
スマートフォンの操作に関する相談会も開催します。

日時：7月26日(水)13:30～15:30
場所：志津まちづくりセンター小会議室
参加費：無料
対象：どなたでも(20名程度)
申込み：志津まちづくりセンター



志津まちづくりセンター
へのお申込みは

電話・FAX または窓口でお申込みください。
参加費が必要な場合はお申込み時にお支払いください。【電話・FAX 共通】
077-562-0047

楽座プロジェクト

楽座子どもマルシェ

子ども出店によるフリーマーケット。おもちゃや文房具
など家にあるゆずりたい物をお店で売ろう！

日時：8月5日(土)14:30～16:30
場所：志津まちづくりセンター 大会議室
対象：小学生の出店者(先着30組)
(出品可能な物は申込時に確認
してください)
申込み：志津まちづくりセンター QRコード



福祉プロジェクト

保健師による健康チェック

健康づくりはじぶんのからだの状態を知ることから。
月に一度の健康チェックが無料でおこなえます。

日時：7月18日(火)、8月17日(木)、9月19日(火)
13:30～15:00
場所：ぶらっと茶屋
(志津まちづくりセンター交流サロン)
参加費：無料
申込み：不要



里地里山プロジェクト

～里地里山プロジェクト活動はじまりました！！～

志津食べられる村づくり事業では、今年度も新たに5組加わり、9組30人が放棄田を活用して家庭菜園を農家の指導のもと、畝立て、植え付け、草刈、収穫まで楽しく学びながら活動しています。里山プロジェクトでは、チェーンソーの基本知識や里山活動での大切な心構え等を学びながら、林道整備、キャンプ薪の作製、伐採、植樹活動をしています。

また、志津の木を活用して各町内会に憩いのベンチを設置する事業も進めています。志津里山自然学校では、今年度も親子30人が志津の里山のなかで、植生観察、ほたるの観察、伐採、薪づくり、植樹体験を通して、志津の自然について学ぶ事業を実施します。



活動発表



ベンチ作り



サツマイモの苗植え

しづ・まち・掲示板

志津の歴史と文化をまなぶ会「公開学習会」開催

日時：8月17日(木)9:30～11:30
場所：青地町「西方寺本堂」
内容：「滋賀で学ぶ戦争記録～語り継ぐ平和への願い～」
講師：滋賀県平和祈念館 上田智史さん
申込み：志津まちづくりセンター(締切：8月12日)

ぶらっと茶屋(カフェ)

ボランティアも募集しています！

日時：毎週火・木・土曜日 10:00～15:30
場所：志津まちづくりセンター 交流サロン

ぶらっと囲碁

第1・3木曜日 13:00～15:00
第2・4木曜日 10:00～15:00

スマホ・パソコン相談会

第1・3木曜日 午前中開催
どなたもお気軽にどうぞ